

令和6年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」実績報告関係様式

都道府県名	03.岩手県
市区町村名	03503野田村
自治体区分	市町村

●R6年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	背景・現状・課題の詳細	これまでの取組状況	左記課題の解決のために令和6年度に実施する具体的な取組	本事業で達成する目標(アウトカム)	目標の達成度を測る指標	現状の数	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析(事業における成果、課題、改善点等)
03503野田村	③学校と家庭の課題	読書習慣の定着・読書体験の充実	小学生の平均読書冊数(4.9冊)が、県平均(17.1冊)を大きく下回っていることから、読書習慣が定着していない。 県平均:17.1冊 村平均:4.9冊	放課後子供教室や学校支援の図書館ボランティアにより、定期的に読み聞かせを実施している。	・放課後子供教室において、読み聞かせなど本に触れる機会を年6回以上実施する。 ・学校支援の図書館ボランティアによる読み聞かせを年間通じて実施する。	小学生が本に触れる機会を増やすことで、1か月の平均読書冊数が増える。	1か月の平均読書冊数	5	その他	7	8.5	03年度の目標値を達成し、課題の改善が見られた。 ・放課後子供教室における読み聞かせは、対象学年を拡大するなどし、目標としていた年6回の実施が達成できたことにより、1か月の平均読書冊数が増加した。 ・小学生の平均読書冊数が、県平均を下回っていることから、学校支援の図書館ボランティアによる読み聞かせの継続やより多くの本に触れる機会を作るための工夫が必要である。 ・さらに、村図書館が行っている団体貸出において、小学校へ情報収集を行った上で選書したり、シリーズものを揃えたりすることで、本への興味をもたせることや読書冊数の増加につなげていく。